

令和 5 年度 実施計画調書

担当部	保険衛生部
担当課	生活環境課

施策の大綱	都市基盤の充実	<input type="checkbox"/> デジタル田園都市
施策分野	自然環境保全・環境共生	<input checked="" type="checkbox"/> ゼロカーボンシティ

事業名	常総市自立・分散型エネルギー設備導入促進事業費補助金
-----	----------------------------

予算科目				部内の優先順位
一般会計	4 款	1 項	7 目	-

事業の全体像	
①現状（今、どのような課題があるか）	<p>当市が2050年のカーボンニュートラルを達成するためには、行政だけでなく市民の個々の脱炭素化に対する意識改革が必要不可欠であるが、脱炭素化を推進していく効果的な取り組みや機材に触れる機会が乏しい状況にある。また、今の不景気な状況や物価上昇などの影響により、それらの高額な機材の導入が増々先細りすることが懸念されるため、機材の導入補助を行うものである。</p>
②対象（誰を・何を対象とするか）	<p>市内に住所を有する個人（常総市自立・分散型エネルギー設備導入促進事業費補助金交付要領に記載）</p>
③理想（最終的に、現状や対象をどのような状態にしたいのか）	<p>行政だけで実現できない当市の2050年のカーボンニュートラルを達成するために、個人住宅の使用電源の再生可能エネルギー化を推進し、市民のライフスタイルをスマートに変革していくことで、脱炭素化の意識高揚を目指す。</p>
④手段（どのような活動・取組みを行い理想に近づけるのか）	<p>市民の脱炭素化に向けて知識の普及や行動実施の促進を図り、ライフスタイルの変革を促していくために、定住促進や当市の未来を担う子どもたちへの脱炭素教育の推進等を図る他の施策（ZEB化補助金や環境教育の促進等）との相乗効果を狙う。また、今後は市民の反応を鑑み、補助メニューの拡充を検討していく。</p>

成果指標				
指標名				単位
常総市の温室効果ガス排出量（案）				t-co2
現在値		目標値		
令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標値
3,631.29	3,522.35	3,416.68	3,314.18	0.00

令和 5 年度	事業内容	令和 6 年度	事業内容	令和 7 年度	事業内容
	蓄電池導入に対して、既存補助事業として県補助金5万円/基を交付しているが、継続して県補助金を利用して事業を実施する。 ☆県補助金5万円×10件 ※県補助金50万円（10/10） ※補助金決定は4月上旬のため変動する可能性有		蓄電池導入に対して、既存補助事業として県補助金5万円/基を交付しているが、市補助金5万円/基を上乗せする。 ☆県補助金5万円×10件 ☆ 市補助金5万円×30件 計5 万円×40件 ※県補助金50万円		蓄電池導入に対して、既存補助事業として県補助金5万円/基を交付しているが、市補助金5万円/基を上乗せする。 ☆県補助金5万円×10件 ☆ 市補助金5万円×30件 計5 万×40件 ※県補助金50万円
予算額	500 千円	予算額	2,000 千円	予算額	2,000 千円
特定財源	500 千円	特定財源	500 千円	特定財源	500 千円
一般財源	0 千円	一般財源	1,500 千円	一般財源	1,500 千円

備考	
----	--